

特集

くガラスアートに魅せられてく

三河工芸ガラス美術館

ギネスに認定された巨大万華鏡「スフィア」をはじめ、斬新で楽しい作品を数多く展示している「三河工芸ガラス美術館」。この美術館の館長であり、ガラス工芸家の神谷一彦さんは、脱サラをして独学でガラス工芸の道に進んだというユニークな経歴の持ち主。今回は神谷さんに美術館設立のいきさつ、巨大万華鏡制作の苦労など興味深いお話を色々聞きました。

脱サラをしてガラス工芸の道へ その驚くべき理由とは？

幼い頃から絵を書いたり、工作や機械いじりをしたり、物づくりが好きだったという神谷さん

幻想的な世界観が人々を魅了 巨大万華鏡がギネス認定に！

入館料を払ってもらったためには、他のミュージアムやギャラリーにはない目玉が必要でした。「多くの人に興味を持ってもらうにはどうしたらいいだろう」と色々と考え抜いた結果、人が入れるような巨大万華鏡を思い付きます。こうして神谷さんは、奥様と協力しながら、約10ヶ月という短時間で巨大万華鏡「スフィア」をつくりあげました。中に「歩入ると、美しい映像や音響とガラス工芸のコラボがとてつもない幻想的な世界へと導いてくれます。まるで宇宙空間を漂っているような感覚に包まれる巨大万華鏡「スフィア」は、多くのメディアで紹介され、瞬く間に話題となりました。そして2002年には、当時世界最大の万華鏡としてギネスに認定。神谷さんと奥様の努力や苦労が認められた瞬間でもありました。それから「スフィア」を見ようと、多くの人が美術館を訪れるように、ピーク時は館内に入りきらず、外にまで行列ができたこともあったそうです。「特にギネスを意識したことはありません。た

だ、誰もやらないようなことをして、みんなを驚かせたり、楽しませたりすることが好きなんだね。」「と神谷さん、作品を創作する原動力は、見る人を楽しませたいというシンプルな想いからなのとか。

ジオラマが今年完成予定 新しい目玉となる作品に

美術館の開設から早17年。館内ではガラス体験やステンドグラスのスクールを開設し、創作する楽しさも多くの人に伝えていく神谷さん。「これからネット通販に力を入れていきたいんです。初心者でも気軽に始められるような、手づくりキット」のような商品を販売していきたいです。」「と、展望を語ってくれました。さらに今年、美術館に新しくジオラマが登場する予定だとか。「巨大万華鏡」「彫刻がみの部屋」に次ぐ、3つめの目玉となる作品だそうです。いくつものステンドグラスの家や建物が集まり、一つの街になっているのだとか。作品の完成を楽しみに待ちましよう。CGやデジタルでは感じられない、人の手が造り出す。あたたかさを感じることができると、「三河工芸ガラス美術館」皆さんも一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

ガラス工芸家として才能を発揮 でも作品が売れない！

もともと物づくりが好きで手先も器用な神谷さんは、すぐにガラス工芸にのめり込んでいったそうです。しかし、いくら作品を創っても売れなければ生活はできません。また、たとえ素晴らしい作品であっても、知ってもらわなければ売れることもできません。そこで神谷さんは「ガラス工芸を知ってもらおう」「自分の作品をみんなに見てもらおう」と、ギャラリーをオープンさせます。このギャラリーは無料だったこともあり、それな

仲良し夫婦



館長の神谷一彦さんとステキな笑顔の奥様。二人三脚でここまで美術館の運営をしてきました。「好きな仕事をするのは楽しいけど大変ですね」と笑う神谷さん。それでもガラス工芸は一生の仕事だと思っているそうです。

りの賑わいがあったそうですが、作品の購入にはなかなか結び付かなかったそう。そこで、入館料をもらえるような美術館をつくらうと、「三河工芸ガラス美術館」の開設に乗り出したのです。



巨大万華鏡「スフィア」を体験

入口にはギネスの認定書が！



三河工芸ガラス美術館

住所 西尾市富山町東郷5
TEL 0563-68-3334
開館時間 10:00~17:30
休館日 祝日の場合は祭火曜日、第1火曜日
入館料 一般(中学生以上)500円、小人(小学生)300円、幼児200円、団体20名以上450円
※大人1人につき幼児1人無料
駐車場 50台(無料)

「三河工芸ガラス美術館を ちよこっと覗き見！」

彫刻がみの部屋



美しい日本の四季を繊細な草花を彫刻鏡で表現した作品。すべての壁面が鏡になっていることから、限りなく続く不思議な空間を楽しめます。

シネアート



映画のワンシーンをガラス彫刻で再現。写真の「ロマの休日」の他に、「タイタニック」や「レオン」などの名作映画の作品も！

全身大のロス帝聖
スワット人形がお出迎え！



美術館の3階には「映画とてっぼう展示館」も。映画の中で活躍する役がどんな物なのかモデルガンで詳しく説明。ガラスに興味のないお父さんや男の子も退屈知らず！

アクア

ユニバーサル万華鏡



湧き出る泉をイメージした作品。正面奥の洞穴は、合わせ鏡の効果で奥行きを表現しています。手前の泉は透明アクリルで制作。

テレビ筒の依頼により制作した万華鏡。複雑に絡み合う動きや、照明効果により、多彩な表情を見せてくれます。ハイビジョンカメラでの撮影に対応。



ガラス工芸の体験も行っています。
体験コースの読者プレゼントもあり！

22ページの「今月のプレゼント」をチェックしてみてくださいね